

まちづくり会社について

1 まちづくり会社とは

まちづくり会社とは、地域振興などを目的として、国や地方公共団体、民間事業者等の共同出資で設立される公共性が高い会社のことです。第三セクターとも呼ばれています。地域密着型のデベロッパーとして、公益性と企業性を併せ持ち、行政や民間企業だけでは実現が難しい「開発」に取り組むことが期待される組織です。

組織形態としては、株式会社が多くみられ、実施する事業としては、ハード事業とソフト事業に分かれ、ハード事業として「施設整備事業」、「公共公益施設の活用・管理運営事業」、ソフト事業は「地域交通サービス関連事業」、「店舗運営事業（直営）」、「イベント企画・運営事業」、「情報発信・提供・広告事業」などがあります。

まちづくり会社への期待（5つの性格）

デベロッパー

持続可能な中心市街地として、インフラ、施設等のハード整備を含んだ「開発」を行います。

マネジメント

地域ニーズを踏まえ、まちの価値を高めるような事業を実施し、民間投資が継続的に進むよう、まちの維持管理を進めます。

公益性

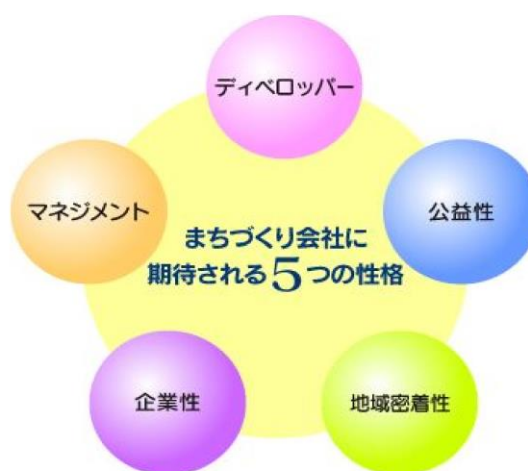
まちづくりとしての公益性を持ち、市民に役に立つ成果を提供します。

企業性

組織運営に財政的な基盤を持ち、企業経営の意識を持って事業を実施します。

地域密着性

中心市街地において、生活空間の質を高める、地域に根ざしたビジネスを創出し、地域の人材を育成します。



（出典：よくわかる中心市街地のまちづくり（国土交通省））

■まちづくり会社等の主な活動の種類

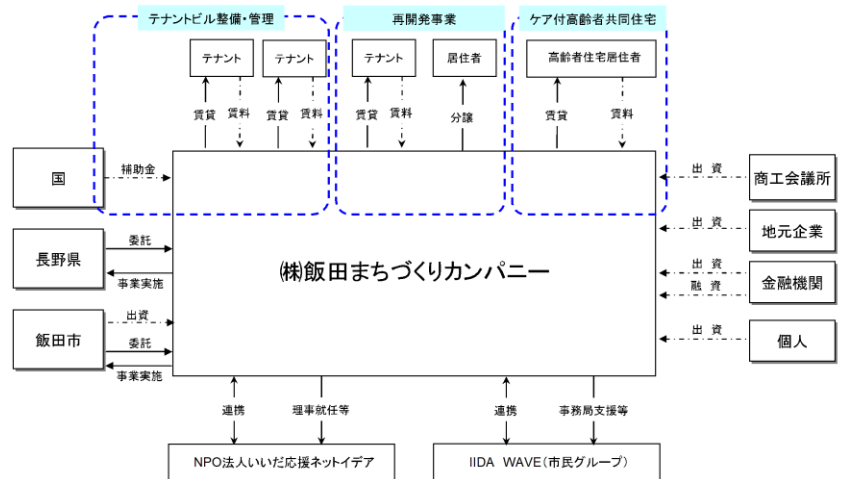
大分類	No	中分類	主な事業内容
ハード	1	施設整備事業	商業施設整備事業、住宅整備事業、福祉施設整備事業、駐車場・駐輪場整備事業、街路・広場整備事業
	2	公共公益施設の活用・管理運営事業	公共施設の活用・維持管理事業、公共公益施設の管理運営事業（指定管理者制度等）、地域の清掃・緑化事業（アドプト制度等）
	3	民間施設の管理運営事業	商業施設の管理運営事業、住宅の管理運営事業、オフィスの管理運営事業、福祉施設の管理運営事業、駐車場・駐輪場管理運営事業、空き店舗再生・活用事業
ソフト	4	地域交通サービス関連事業	コミュニティバス運行事業、レンタサイクル事業、共通駐車券事業、パークアンドライド事業
	5	店舗運営事業（直営）	店舗運営（直営）事業（物販店舗経営、飲食店舗経営、その他店舗経営等）
	6	イベント企画・運営事業	イベント事業（祭り、各種教室・講座、体験事業等）
	7	情報発信・提供・広告事業	広告事業、情報発信・提供（含む広報事業）
	8	人材育成・中間支援事業	人材育成支援事業（生涯学習、ボランティア育成、起業支援等）、中間支援事業（タウンマネージャー派遣、官民コーディネート、NPO・市民活動支援、まちづくりファンド等）
	9	地域づくり・まちづくり関連事業	まちづくり計画・調査事業、防災・防犯活動、歴史・景観・街並保存事業
	10	その他事業	地域特産品の開発事業、クレジットカード事業、地域通貨・ポイント事業、観光舟運事業、エージェンツ事業等

（出典：まちづくり会社等の活動事例集（国土交通省））

2 まちづくり会社の事例

(1) 株式会社飯田まちづくりカンパニー（長野県飯田市）

市民、商店、企業が中心となって出資し、行政からも出資協力を得て平成10年に設立された市民資本の第三セクターのまちづくり会社。デベロッパー事業等を中心に、市街地ミニ開発事業、物販・飲食事業、イベント・文化事業、福祉サービス事業など主要な事業内容となっています。



(2) オガール紫波株式会社（岩手県紫波町）

平成21年に紫波中央駅前都市整備事業（オガールプロジェクト）において、公民連携を推進するために設立された第三セクターです。紫波町、民間企業・金融機関等から出資がされており、官民複合施設の建設企画、不動産管理運營業務、産直事業などを行っています。



オガールプラザ
 10の民間テナント（飲食・物販・医療・教育系）と、紫波町が運営する情報交流館（図書館・地域交流センター）で構成される『官民複合施設』

